

「多摩ニュータウンの新たな再生方針」の意見募集等の結果について

○実施時期：令和6年 1月26日（金曜日）から令和6年2月24日（土曜日）まで / ○意見総数：22 通 71 件

項目	主な意見（概要）	東京都の考え方
1章 本方針の目的と位置づけ	現在の課題やライフスタイルの変化などに対応した新たな暮らし方に向けたまちづくりを進めていくことが非常に重要で、さらには、これから50年先の未来を考えていく必要がある。	ご意見の主旨は、3-1(1)「多摩ニュータウン再生の基本的な考え方」に、2050年代に想定される人々の働き方や暮らし方の変化、多摩ニュータウンの現状を踏まえた再生の課題に対応し、地元市、事業者、住民などと連携した取組を進めるため、多摩ニュータウン再生の将来像を提示しています。
2章 多摩ニュータウンの現状と課題、社会変化	コンビニ利用圏の距離300mは、多摩ニュータウンで具体的な改善策を案出しようとする空白地域が大きくなりすぎる。	本方針では、分速60mでの徒歩5分圏（300m）をコンビニ利用圏として設定しています。
2章 多摩ニュータウンの現状と課題、社会変化	多摩ニュータウン住民の高齢化、人口構成の偏りが課題として指摘されている。この課題を解決するには、等価交換ローリング方式により、高経年分譲住宅団地を、若者、子育て中、または子育て前の家族に魅力的な新しい高層マンションに建て替えることで解決される。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	「暮らしやすいまち」の継続を望む。	ご意見の主旨は、3-1(2)「将来像」に、みどり豊かで良質な住環境を生かしながら、多様な人々に開かれ、誰もが活躍し、安心して住み交流できる、住・育・職が連携したまちにしていくことを提示しています。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	外国籍の方、特に留学生など青年世代が住んで充実した生活が送れるような政策を充実させたい。	ご意見の主旨は、3-3「7つの取組方針」方針2に、世代構成を平準化し、学生や子育て世代、高齢者等、多様な人々が末永く住み交流できるまちとしていくことを提示しています。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	「職」をコンセプトにしているが、「地域の活力」のみで、雇用の創出としての「職場」としては設定されていない。方針においても雇用について触れられていない。	ご意見の主旨は、3-3「7つの取組方針」方針1に、主要駅周辺や南多摩尾根幹線沿道などに多様な都市機能を導入していくことを提示しており、雇用創出にも寄与すると考えます。

3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	人の活動が見え、にぎわいの創出につながる雇用の場をつくり、再生していくことが必要である。ベッドタウンではなく、多摩ニュータウンで自立した都市を維持できる方が望ましい。	ご意見の主旨は、3-1(2)「将来像」に、みどり豊かで良質な住環境を生かしながら、多様な人々に開かれ、誰もが活躍し、安心して住み交流できる、住・育・職が連携したまちにしていけることを提示しています。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	今後の多摩ニュータウンを担う高校、小中学校もふくめた「教育機関」も関われる取組を実施していただきたい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	若い世代が流入してこないことは地区の衰退に直結すると思う。子育て世代を増やす上ではインフラと環境はとても重要だと思う。	ご意見の主旨は、3-3「7つの取組方針」方針2に、世代構成を平準化し、学生や子育て世代、高齢者等、多様な人々が末永く住み交流できること、方針6に豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなることを提示しています。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	また空室の公団住宅に格安家賃で学生が入居する（自治会に加入しゴミ出し等の仕事を行う）のは良い取組だと思う。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	多摩ニュータウンから若者が出ていったのは、地域の人の繋がりが希薄だったからであり、ハードだけ作り直しておなじ過ちを繰り返してはいけません。	ご意見の主旨は、3-3「7つの取組方針」方針2に、世代構成を平準化し、学生や子育て世代、高齢者等、多様な人々が末永く住み交流できるまちとしていくことを提示しています。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	永山、多摩センター、南大沢の方針は理解するが、堀之内や多摩境、唐木田についてはどのように考えているか。	ご意見の主旨は、4-2「今後の進め方」に、今後の取組のモデルとなる先行プロジェクトの実施によりまちづくりを先導するとともに、これらのプロジェクトを踏まえ、地元市と連携することによりニュータウン全域に横展開していくことを提示しています。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	住民が安心して暮らすためには、様々な主体のサポートなど、ソフト面での施策も必要だと思う。NPOなどサービスを提供する様々な主体が活動しやすい環境整備のしくみを検討願う。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針	今後の人口減少が確実な中、維持・再生するエリアだけでなく勇気を持って縮小（地区としての終活）するエリアも盛り込む方が各自治体としても持続可能性が上がるのではないかな。	ご意見の主旨は、3-1(4)「まちの転換イメージ」に、駅周辺や道路沿道に機能集積を図り利便性の高い市街地を形成していくこと、子育て世代から選ばれ誰もが安心して住み交流できるまちにしていけることを提示しています。

3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	バスターミナルが暗く、古くて汚い。駅の顔となるよう綺麗に整備してほしい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	ショッピングセンターや映画館などを増やした方が良い。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	ホテルも検討しても良い。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	戸数の増加により指定容積ギリギリでの建替えや、都市計画変更等による容積率の上増しがあると、現在の住環境が維持できないことが考えられる。優良なストックの保全の考え方を整理するとともに、分譲団地の建て替えの際の取組も考慮すべき。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	URや東京都が所有する土地を売却する際には、売却後の用途を考慮するとともに、官が所有を続け、多摩ニュータウンに寄与する方策を考えてほしい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	大規模団地を建て替える際には、接道する幹線道路沿いに「駐車場のある店舗」を組み込んで欲しい。学校跡地や老人福祉館等の公共施設用地があれば、建て替えや再整備の際に「駐車場のある店舗」を組み込むのも良い。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	街づくりの多彩な手法により買物弱者支援を進めて頂きたい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	鉄道会社が協力して統一したまちづくりや、多摩ニュータウンにしかできないモールなどがあれば良いと思う。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。

3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	団地の敷地に、商業施設と若年層向け低層マンション、高齢者施設・高齢者向けマンションがまとまっているような街になるよう。団地の建て替えなど、積極的にお願いしたい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	団地の住宅は50㎡前後で、ファミリーで住むには手狭である。隣接する部屋同士をひとつに繋げ、大きな一つの部屋にリノベーションすると、生活スペースにゆとりが生まれ、多摩ニュータウンの魅力が高まると思う。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	駅前にタワーマンションなどを立ててコンパクトなまちを作っていく、人の集積を図るほうがいいと思う。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	新たな住まい（マンション）にはシェアオフィスやフィットネスジムを設けるなど、マンションの収益性確保、資産価値向上、利便性向上などを高める施策も交えてほしい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	既存の古びた商店街を若い意欲ある実業家などがチャレンジ（起業）できる場所として復活させる試みをしてはどうか。まちに賑わいや新たな雇用が生まれる起爆剤にできないか。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	分譲住宅団地の建て替えが重要課題である。東京都や多摩市が中心となって計画的な建て替え計画を策定する必要があり、新たな建て替えの仕組みを導入する必要がある。高経年分譲住宅団地の建て替え方法として、等価交換ローリング方式を提案する。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	若者に人気のある高層マンションを建設することで、幼児保育ビジネス、カーシェアリング等のシェアリングビジネス、シニアにも対応したスポーツジムビジネス等の新しいビジネスが生まれる。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	南多摩尾根幹線道路沿道については、商業と賑わいの項目を外してほしい。	3-3「7つの取組方針」方針1に、南多摩尾根幹線沿道などに産業・商業・業務など多様な都市機能を導入していくことを提示しています。頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。

3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針1】既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する	豊かなみどりや公園、大学等の教育施設、商業施設、娯楽施設をいかし、観光・情報・技術・医療機関のゲートウェイを目指し、多摩山手線や多摩学園都市が整備されることを期待する。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針2】世代構成を平準化し、学生や子育て世代、高齢者等、多様な人々が末長く住み交流できる	中学校区単位に住区を構成しているが、超高齢社会の到来でそのひずみが顕在化している。近隣センターではない地域にも小規模店舗を導入していくなど、考え方の微調整が必要である。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針2】世代構成を平準化し、学生や子育て世代、高齢者等、多様な人々が末長く住み交流できる	全体的な方針として異論を唱えるわけではないが、立川などのような都会化を目指すことが肝要ではないか。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針2】世代構成を平準化し、学生や子育て世代、高齢者等、多様な人々が末長く住み交流できる	若者の取り組みを積極的に発信することで、より多くの若い世代が多摩ニュータウンに増えることを期待する。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針2】世代構成を平準化し、学生や子育て世代、高齢者等、多様な人々が末長く住み交流できる	空き教室やシルバー人材を活用し、子ども無料塾の開設や子どもが近隣・地元の歴史を知る機会を作る。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針3】歩車分離された既存の道路ネットワークを活かすなど、誰もが快適に動ける	自転車と歩行者を分けた方が衝突リスクは減ると思う。	ご意見の主旨は、3-3「7つの取組方針」方針3に、歩車分離された既存の道路ネットワークを生かすなど、誰もが快適に動けるまちとしていくことを提示しています。頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針3】歩車分離された既存の道路ネットワークを活かすなど、誰もが快適に動ける	電動キックボードやカーシェアサービスなど様々な移動手段が増えてきており、乗り物すべてにユニバーサルデザインである必要がある。	ご意見の主旨は、3-3「7つの取組方針」方針3に、様々な交通モードにより、誰もが自由自在に移動できるまちを実現していくことを提示しています。頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針3】歩車分離された既存の道路ネットワークを活かすなど、誰もが快適に動ける	既存の路線バスを維持していく取組も重要であり、MaaSの活用なども推進していく必要がある。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。

3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針3】歩車分離された既存の道路ネットワークを活かすなど、誰もが快適に動ける	商業施設は渋滞問題もあると思うので、ある程度周辺道路の整備が必要と思う。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針3】歩車分離された既存の道路ネットワークを活かすなど、誰もが快適に動ける	幹線道路等の沿線の産業・商業・スポーツアクティビティ施設等の立地と駅周辺エリアを繋ぐ交通手段として、車以外の交通手段を用意するとともに、環境にやさしいまちづくりのPRや他市からの集客に関する話題性に活かしてはどうか。	ご意見の主旨は、3-3「7つの取組方針」方針3に、様々な交通モードにより、誰もが自由自在に移動できるまちを実現していくことを提示しています。頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針3】歩車分離された既存の道路ネットワークを活かすなど、誰もが快適に動ける	南北の移動に制約がある。アクセス向上のために多摩センター～八王子へのモノレールの延伸を推進してもらいたい。	ご意見の主旨は、2-3（2）「広域交通ネットワークの整備」の中で、国の交通政策審議会答申第198号に多摩都市モノレールの延伸（多摩センター～八王子）が示されていることを提示しています。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針4】デジタルトランスフォーメーション（DX）を活用してクオリティオブライフ（QOL）の向上	自動運転バス、自動配送の導入などスマートシティのモデルケースとして高齢化、生活クオリティを上げるためにも積極的に進めて技術革新に貢献、見本となるようなまちにしてほしい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針5】誰もが安全、安心に暮らせる	多摩ニュータウンに住むメリットとして、「地盤の強さ」をアピールし、安全に住める地域として名を知らしめてほしい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針5】誰もが安全、安心に暮らせる	防災対策として緊急用倉庫の設置と防災意識の向上・訓練の実施を提案する。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針5】誰もが安全、安心に暮らせる	緑豊かな多摩ニュータウン沿線をより豊かで安心・安全なまちとするために、パトロールや清掃活動をおこなう。あわせて、道の駅が増設されると良い。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針6】豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなる	団地の建て替えに際し、緑被率を定めたり、緑化を促進するとともに、公園や緑地と連坦を持たせる必要がある。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。

3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針6】豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなる	多摩ニュータウン南部の町田市内の未開発地のみどりとの関連性も考慮した都市計画を考える必要がある。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針6】豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなる	「都市型農業」や「家庭菜園」、「農業教育」を計画に組み込んで欲しい。農に関するテーマも組み込んで欲しい	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針6】豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなる	公園は多いが、目玉となるような公園は少ない。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針6】豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなる	緑地、公園の充実が多摩ニュータウンの大きな財産であり、今後も緑地、公園率の維持向上（質、量とも）を期待する。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針6】豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなる	貸農園、貸植物工場を計画的に配置し、住民に作る喜びを体験してもらうと共に、尾根幹の南側にある、荒れ果てつつある農地の再生を支援する。この計画により貸農園、貸植物工場を経営するビジネスが立ち上がり、それが発展して都市型農業が生まれてくる。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針6】豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなる	住宅地の近くに残る公園、緑地を現状維持、できるだけ自然の形でできるようにお願いしたい。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
3章 多摩ニュータウンの将来像とまちづくり方針 【方針7】脱炭素化を進め、持続可能な社会を実現する	街灯の灯りは、1個おきに灯りをつけとけば節電にも良い。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
4章 将来像の実現に向けて 今後の進め方	方針は適時見直すとともに、進捗管理を適宜行い取り組んでいくこと（PDCA等）を記載すべき。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。

4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	永山駅前中心とした商業施設、飲食店街の発展を期待する。一方で、近隣住民の生活向上を優先とした日々の暮らしを支える規模が望ましい。	頂いたご意見も参考にしながら、諏訪・永山まちづくりの検討を進めていきます。
4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	永山駅周辺の移動を活発にするため、通路部分への屋根設置や24時間稼働のエスカレーター・エレベーターの設置が望ましい。	頂いたご意見も参考にしながら、諏訪・永山まちづくりの検討を進めていきます。
4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	ニュータウン入居当時に設置された近隣センターについて、リノベーション等により、近隣センター機能の再生を期待する。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	将来の人手不足に対応するため、JKKやURと連携して施工体制を確保する必要がある。団地エリアでは火災の心配が少なく、震災にも強く、歩車分離など価値のある特徴を維持していくためにも現状の体制を維持する必要がある。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。
4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	南大沢駅改札口を東側に新たに開設することを要望する。ミニ商店街なるものを新設し、周辺の防犯と賑わいをつくる。	頂いたご意見も参考にしながら、南大沢スマートシティの検討を進めていきます。
4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	南大沢駅北側都有地の活用に関して、今後も駅周辺の活気あるにぎわいを維持するためにも、今と同等またはそれ以上の商業施設は不可欠と考える。可能であれば現在のアウトレットを維持、拡張して様々な年齢層の人が集える場所としてほしい。	頂いたご意見も参考にしながら、南大沢スマートシティの検討を進めていきます。
4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	駅から東は高低差が大きいため、高齢化社会に向けて改善が必要と考える。改札口を東側に設置することで駅へのアクセスが向上される。	頂いたご意見も参考にしながら、南大沢スマートシティの検討を進めていきます。
4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	南多摩尾根幹線道路の全線4車線化に合わせての高経年化した公的賃貸住宅等の再構築は良いが、そこにロードサイド店舗を増やす想定なら反対。駅前の商業ビルの経営悪化と若者向け店舗の減少、テナントの受け皿としての競争力の低下など、悪循環に陥る。	3-3「7つの取組方針」方針1に、南多摩尾根幹線沿道などに産業・商業・業務など多様な都市機能を導入していくことを提示しています。頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。

4章 将来像の実現に向けて 3つの先行プロジェクト	近年の永山商店街を見る限り、施策例にある「シェアオフィス、子育て施設、高齢者支援施設、コミュニティ拠点等の多世代との交流施設の設置」は子育て施設以外はある程度充実してきているように感じる。一方でビジュアルが年配者向けで若者が近寄り難い雰囲気になっている。地区計画の仕組みを使うか商店街組合（組織が存在するなら）にデザイナー等のコーディネートを組み込んで、雰囲気の改善をしてほしい。	頂いたご意見も参考にしながら、諏訪・永山まちづくりの検討を進めていきます。
その他	多摩ニュータウンの再生は、多摩市、町田市、稲城市と連携を図って、市として再生への取組が進むことを期待する。	頂いたご意見も参考にしながら、今後多様な主体との連携を図り、ニュータウン再生に向けて検討していきます。